

## 平成 26 年度事業報告（こども家庭支援課）

D V 防 止 対 策 関 連 事 業	<p><b>1 暴力を許さない地域づくりの推進（啓発・調査研究）</b>        デートDV予防啓発リーフレットの作成・配布 33,000 部        市内大学 11 校、市内専門学校 26 校の生徒へ配布した他、庁内各課へ配架の依頼を行った。</p> <p><b>2 相談機能の強化（講演会・研修会の開催、相談体制の推進）</b>        (1) スーパービジョン（DV 関連相談員等対象） 年 16 回        (2) 配偶者暴力（DV）関連研修（各区役所職員対象）        平成 26 年 5～6 月 各区 1 回 参加者 108 名        (3) 市内保育所長研修 DV の基礎知識と子どもへの影響        平成 26 年 11 月 18 日 参加者約 60 名</p> <p><b>3 被害者に対する切れ目のない支援の充実</b>        (1) 民間シェルター運営補助 1 か所        (2) DV 被害女性と子どもへの心理教育プログラム（びーらぶプログラム）の実施        (3) 臨時福祉給付金（DV 被害者対応） 31 名より事前申出受付</p> <p><b>4 連携体制の整備</b>        (1) DV 事例検討会（弁護士との事例検討会）年 6 回        (2) 配偶者暴力相談支援センター        月～金（祝日、12 月 29 日～1 月 3 日を除く）9:00～16:00        電話相談件数（本人からの相談） 4～5 件/1 日        保護命令 2 件、支援措置 112 件、被害者相談証明書発行 132 件        弁護士相談、専門相談        (3) 各区保健福祉センターこども家庭課 月～金のうち 4 日間 9:00～16:30         平成 26 年度 DV 相談件数合計 2,902 件（本人、家族、知人からの相談件数）        （実施場所：男女共同参画センター、各区こども家庭課・健康課・地域振興課、広聴課、        こころの健康センター）</p> <p><b>5 その他</b>        次期DV防止・支援基本計画策定に向けた実態調査の実施        (1) デートDVについての意識・実態調査（高校生対象）        (2) DV 被害者への実態調査</p>
	決算額計 3,867 千円

◇決算額内訳メモ◇

DV計画	211
配暴諸経費	870
配暴補助費	1,886
びーらぶ	900
計	3,867